

グリーン・イノベーションの主要推進項目等のイメージ例

大目標 (主要推進項目設定基準)	主要推進項目 (領域)	主要政策項目例 (目標達成のための戦略)	個別施策の例
低炭素社会の実現	再生可能エネルギーへの転換	太陽光発電	<ul style="list-style-type: none"> 革新型太陽電池国際研究拠点整備事業 次世代高性能技術開発 宇宙太陽光
		バイオマス技術 (熱利用、廃棄物発電含む)	<ul style="list-style-type: none"> 総合的農林水産技術の開発 国産バイオ燃料・マテリアル生産技術開発、バイオマス利用システム構築 バイオマスエネルギー高効率転換技術の開発 次世代バイオマスエネルギー技術の開発 セルロース系エタノール生産システムの開発
		風力発電	<ul style="list-style-type: none"> 効率向上 洋上風力発電の研究 低周波音問題の解明・解決 自然環境(生態系・景観等)と調和した技術・設置手法
		地熱発電	<ul style="list-style-type: none"> 探査技術・掘削技術の高度化 高温岩帯発電の研究 自然環境(生態系・景観、温泉等)と調和した技術・設置手法
		太陽熱利用	<ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電、地中熱、ヒートポンプとの連携
		水力発電	<ul style="list-style-type: none"> 小水力発電システムの低コスト化
		海洋エネルギー (潮力・波力発電)	<ul style="list-style-type: none"> 潮力・波力発電の研究開発
	エネルギー供給の低炭素化	原子力発電	<ul style="list-style-type: none"> 高速増殖炉サイクル技術 核融合技術 発電用新型炉技術開発 高速炉再処理回収ウラン除染技術開発 次世代軽水炉技術開発
		高効率火力発電	<ul style="list-style-type: none"> 高信頼性・高安全性材料の開発 高効率ガスタービンの開発 石炭ガス化複合発電開発 国際共同実証事業 先進超々臨界圧火力発電開発 鉄鋼材料の革新的高強度・高機能化 革新的ゼロエミッション石炭火力発電開発 噴流床石炭ガス化発電プラント開発
		水素製造・貯蔵・輸送	<ul style="list-style-type: none"> 水素製造・輸送・貯蔵システム技術開発 水素貯蔵材料開発
		二酸化炭素回収・貯留	<ul style="list-style-type: none"> CO2分離膜技術、CO2吸収システム実証 実証試験 国際共同実証事業 貯留・隔離技術開発 挙動予測手法開発
		高性能電力貯蔵	<ul style="list-style-type: none"> 革新型蓄電池基礎研究 次世代蓄電システム実用化開発 カーボンナノチューブキャパシタ開発
		超電導送電	<ul style="list-style-type: none"> イットリウム系超電導電力機器技術開発 高温超電導ケーブル実証
		石油関連技術	<ul style="list-style-type: none"> 次世代石油精製技術開発

大目標 (主要推進項目設定基準)	主要推進項目 (領域)	主要政策項目例 (目標達成のための戦略)	個別施策の例
低炭素社会の実現	エネルギー利用の効率化・スマート化	次世代自動車 (ハイブリッド・電気自動車)	<ul style="list-style-type: none"> ・カーボンナノチューブキャパシタ開発 ・高性能蓄電システム技術開発 ・革新型蓄電池基礎開発 ・蓄電池材料評価基盤技術 ・大型車(バス・トラック)次世代環境技術の開発・実用化 ・地域交通・物流を革新するパーソナルモビリティ(超小型低炭素車両)の開発促進
		次世代自動車 (燃料電池自動車)	<ul style="list-style-type: none"> ・固体高分子形燃料電池実用化開発 ・水素製造・輸送・貯蔵システム技術開発 ・水素貯蔵材料開発 ・大型車(バス・トラック)次世代環境技術の開発・実用化 ・地域交通・物流を革新するパーソナルモビリティ(超小型低炭素車両)の開発促進
		高効率輸送機械 (高効率鉄道車両、低燃費航空機、高効率船舶)	<ul style="list-style-type: none"> ・国産旅客機及びエンジンの低燃費化(低CO2化)技術 ・超低CO2航空機技術(脱化石燃料利用、超高効率エンジン、超軽量高信頼性複合材等) ・安全・効率的な航空交通システムの開発 ・海運における安全・環境性能の向上 ・効率的な鉄道システムの開発
		省エネ家電・情報機器・情報通信システム	<ul style="list-style-type: none"> ・超高速・低消費電力光ネットワークシステム ・低消費電力無線通信技術 ・次世代クラウド技術 ・超低消費電力高性能コンピュータ開発 ・デバイス・システム基盤技術開発 ・革新的アルゴリズムを利用した省エネプロジェクト ・エネルギーの可視化実現に向けた基盤技術開発 ・e-サイエンス実現のためのシステム統合・連携ソフトウェア開発 ・次世代大型低消費電力ディスプレイの基盤技術の開発 ・シリコン光電子融合基板技術の開発 ・高速不揮発メモリの技術開発 ・LED、有機EL照明の開発・改良
		省エネ住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・新断熱材料の開発 ・住宅・業務用建築物の省エネルギー性能向上 ・低炭素社会の構築に向けた建築技術
		高効率給湯器 (高効率ヒートポンプ)	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代型ヒートポンプシステム開発
		高効率給湯器 (燃料電池)	<ul style="list-style-type: none"> ・固体高分子形燃料電池実用化開発 ・固体酸化物形燃料電池システム開発 ・セラミックリアクター開発
		パワーエレクトロニクス	<ul style="list-style-type: none"> ・ナノエレクトロニクス半導体新材料・新構造の基盤技術開発

大目標 (主要推進項目設定基準)	主要推進項目 (領域)	主要政策項目例 (目標達成のための戦略)	個別施策の例
低炭素社会の実現	環境先進インフラ	高度道路交通システム (ITS)	<ul style="list-style-type: none"> ・インフラ協調による安全運転支援システムの開発(路車間通信システム等) ・交通流情報の高度利用促進(プローブ情報結合システム開発等) ・多様な交通手段の合理的選択と組合せ(モーダルシフト、新交通システム等) ・効率的で低コストな高度物流システム開発 ・次世代物流技術の導入 ・低エネルギー消費・高度安全輸送システム
		省エネ型の住宅・街づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ住宅、断熱システム技術開発 ・住宅・業務用建築物の省エネルギー性能向上 ・住宅用再生エネルギーの供給 ・大量導入に向けたシナリオ構築 ・省エネ型街づくりとヒートアイランド対策 ・社会資本の長寿命化技術開発
		社会基盤のストックマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的ストック形成・活用技術開発 ・社会資本の環境評価技術開発 ・社会資本の点検・診断技術開発(非破壊検査技術・システム等) ・住宅・宅地・建物の長寿命化技術開発
		国内資源の循環利用の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・3R(ゴミ削減、再利用、リサイクル)技術開発 ・廃棄物発電・熱回収技術開発 ・レアメタルリサイクル技術開発 ・有害廃棄物対策技術開発
		コンパクト都市整備のための計画制度技術・モデル都市創り技術	<ul style="list-style-type: none"> ・コンパクト都市計画手法の確立 ・気候変動に適応した都市計画策定技術開発 ・効率的な新交通体系のシステム化 ・地理空間情報を活用した防災技術開発
		地球観測・気候変動予測・統合解析及びその応用	<ul style="list-style-type: none"> ・船舶等による海洋観測及び解析 ・地球観測衛星による地球観測 ・気候変動予測モデルの高度化やダウンスケーリング技術の開発 ・データ統合・解析による気候変動影響の評価(水資源、生態系、生物多様性、農業、健康、経済、脆弱性、被害額)と応用 ・気候変動適応型のビジネスモデル構築
		水イノベーション(水再生・水エネルギー開発・統合水資源管理、IT水防災)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型レーダー等による広域的な洪水・浸水状況の予測・監視 ・津波や高潮の検知システムの開発 ・気候変動による水資源への影響検討及び統合管理技術開発 ・淡水化・水再生技術開発 ・水エネルギー開発(ヒートポンプ、水力発電等)
		食料生産の気候変動への適応	<ul style="list-style-type: none"> ・気候変動に適応し高収量・高品質な農林水産物の開発 ・植物工場の整備 ・気候変動に適応した高度生産・流通管理システムの開発 ・ITやセンシング技術を利用した農林水産業による気候変動影響削減
		気候変動に適応した森林、生物多様性の保全	<ul style="list-style-type: none"> ・気候変動に適応した樹木の開発及び森林の整備 ・植生変化、生態系変化のモニタリング技術開発 ・生態系の劣化や病害虫等のリスク回避技術開発 ・気候変動に適応した自然環境保全・再生技術開発
熱中症・感染症対策	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症対策 ・気候変動による新たな感染症対策 ・健康に影響を与える気候変動要因の解明 ・国民への気候変動による健康リスクコミュニケーション 		